

Before



After

働きがいある環境をつくる  
**Power to Select**

# 「探す時間」を「ケアの時間」へ

探し物ゼロが、ケアの質を高める

整理収納は「急がせる」のではなく、「迷わせない」環境づくりです



## 探し物の頻発

「物品」「書類」「備品」の定位置化で、無駄な動線と時間をカットします。



## 業務の属人化

「あの人がしか知らない」をなくし、誰でも同じ判断ができる共通ルールを作ります。



## 心理的負担

物理的な環境を整えることで、スタッフのイライラや疲弊を軽減します。

Point

## 職場環境の整備※

5Sの観点から安心安全な職場を構築します。作業効率が上がるだけでなく職場の士気向上に繋がります。PDCAを繰り返す事で継続的な改善活動となります。

## 業務の明確化と役割分担 (3M)※

業務フローを見直し3M(ムリ・ムダ・ムラ)を排除します。スタッフが何をすべきか明確にすることでチーム連携も強化されます。

## 離職防止

職場環境への不満は離職理由の上位要因です。環境改善は心理的負担の軽減に直結します。

※厚生省老健局 介護サービス事業における生産性向上に資するガイドラインより抜粋



Voice

「備品の定位置が決まったことで、『あれどこ?』の会話がなくなり、ケアに集中できる時間が増えました。」

「新人スタッフでも迷わず物品を補充できるようになり、教育コストとミスが減りました。」

「職場の環境が整ったことで、スタッフの心のゆとりが生まれ、チームの雰囲気明るくなりました。」

